

総務常任委員会会議記録（概要）

平成25年2月22日（金）

開 会（午前9時0分）

【議 事】

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員

会所管部分（議会事務局）

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田委員

会議録作成委託料について、去年も減額補正があったが、その要因は何か。

村上議会事務局参事

会議録につきましては議案や一般質問の内容など、その時々により発言量が変わりますので、見込みや要因を特定するのは難しいところでございます。当初4,600ページ分を見込んで予算計上をいたしましたが、実績では3,993ページになったことから減額補正をお願いするものです。なお、平成24年3月定例会におきましても、315万2,000円の減額をお願いいたしましたが、昨年度は臨時会がありまして当初4,900ページと見込んでいましたことから減額幅が大きくなったものです。

【質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 (午前9時3分)

(説明員交代)

再 開 (午前9時4分)

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員

会所管部分（消防本部）

【補足説明】 なし

【質 疑】

城下委員

消防団費の消防団員退職報償金減について、当初の退職予定者数を下回ったとのことだが、その理由は何か。

町田警防課長

年度の中盤と次年度の予算要求時期に各分団から退職予定者数を聴取り、予算計上いたします。消防団員の年齢による退職はありませんので全て自己都合ということになります。本年度27人の団員が退職を希望していたことにより予算計上をいたしました。年度当初の退職者が23人、年度途中の退職者が4人で退職者数は予定と同じでしたが、退職報償金の対象となる5年以上の団員が18人であったことから減額となったものです。

城下委員

年齢による退職がないとのことだが、消防団員は実際に何歳まで団員でいられるのか。

町田警防課長

特に上限等の規定はなく、所沢市の最高齢の団員は63歳ですが、地方では70歳を超える団員もおります。

松崎委員

過去の退職者数と減額補正の実績はどのようになっているのか。

町田警防課長

平成23年度は退職予定者数が23人に対し退職者数が15人で、うち退職報償金の対象者が13人でしたので減額いたしました。平成22年度は退職予定者が26人で、退職者数が29人でしたが、退職報償金の対象者は20人でしたので減額いたしました。平成21年度は退職者数が9人のところ、退職報償金の対象者が7人でした。いずれにしても退職予定者数に対し、退職報償金対象者が下回っていることから減額したものです。

島田委員

5年以内に退職する消防団員の退職理由は何か。

町田警防課長

一人ひとりの事情は聞いておりませんが、最近の事案としては、生業と昼夜を問わない消防団活動が両立できないという理由から退職されました。

【質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前9時10分）

（説明員交代）

再 開（午前9時11分）

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員
会所管部分（出納室・選挙管理委員会事務局・監査事務局）

【補足説明】 なし

【質 疑】

島田委員

出納事務費の県収入証紙購入費減について、理由は何か。

加藤出納室長

市内に県収入証紙を一度に100万円単位で購入している法人がありますが、その法人の購入枚数が当初の見込みを下回ったことによるものです。

【質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前9時13分）

（説明員交代）

再 開（午前9時16分）

○議案第20号「所沢市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する
条例制定について」

【補足説明】 なし

【質 疑】 なし

【意 見】 なし

【採 決】

議案第20号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決
する。

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員

会所管部分（総合政策部）

【補足説明】 なし

【質 疑】

城下委員

職員厚生費の定期健康診断委託料減について、その理由は何か。

根本職員課長

市民医療センター以外の医療機関で受検をする職員や育児休業中で受検できない職員が当初の見込みより多かったことによるものです。

松崎委員

職員管理費の人事給与システム構築委託料減について、契約差金によるものとのことだが、当初の予定の何%程度で契約できたのか。

根本職員課長

当初予算額の79.5%で契約をいたしました。

松崎委員

電子計算事務費について、現在オープン化を進めているが、オープン化によってどの程度のコスト削減が見込めるのか。

浦山情報統計
課長

オープン化前の平成19年度から23年度の汎用機にかかる予算は年度平均で約4億7,000万円かかっていましたが、今年度オープン化システムの調達を全て終えて単年度あたり約2億6,000万円と見込める

ことから、年2億1,000万円程度のコスト削減効果があるものと考えています。

【質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前9時24分）

（説明員交代）

再 開（午前9時25分）

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員

会所管部分（財務部）

【補足説明】 なし

【質 疑】

安田委員

公債費の利率については、借り入れの種類ごとに数値が示されているのか。

三上財政担当
参事

財務省や県、市中銀行といった借り入れ先や借り入れる時期によって利率が変動します。当初予算の時点で、借り入れ先や時期、金額が確定していないため、2.5%の利率を見込んでいますが、実際に借り入れる時期にあたって県は財務省より若干低い利率、市中銀行については、入札により一番低い利率の安価な銀行から借り入れる形をとっています。また、借り入れる期間によっても利率は変動します。

安田委員

本会議において、0.2%から1.4%の利率で借り入れが行えたという説明があったが、0.2%のものと1.4%のものをそれぞれ伺いたい。

三上財政担当
参事

0.2%の利率のものは、消防ポンプ自動車で公益社団法人全国市有物件災害共済会から5年の償還期間で借り入れています。利率が1.4%のものは、財政融資資金を20年の償還期間で借り入れており、市道4-245号線の道路整備事業の借り入れです。

松崎委員	同じ借り入れ期間における、財務省、県、市中銀行の利率比較はどのようになっているのか。
三上財政担当 参事	例えば、15年償還については、国の財政融資資金では、1.0%、埼玉県市町村振興協会では0.7%、また、市中銀行等で10年償還で借り入れた場合、0.57%から1.09%までの差があります。
島田委員	昨年度は、0.3%から1.5%程度の利率だったかと思うが、毎年、このぐらいの数字で推移しているのか。
三上財政担当 参事	年度ごとの借り入れ時期における市中の利率により変動し、また、固定金利で借り入れていることから期間が短ければ低く、長ければ高くなります。
松崎委員	今後の利率は、どのように考えているのか。
三上財政担当 参事	経済情勢に大きく左右されるため、金利の動向には十分に注視していきたいと考えています。
城下委員	市有地購入費の普通財産用地購入費（土地開発公社買戻分）減について、平成24年度末時点での買戻分はどのぐらい残るのか。

大野管財担当 平成24年度で全ての償還は終了いたしますが、今年度末にかけて買入
参事 れる都市計画道路の用地等があるため、今後、取得し、借り入れすればそ
の金額が残る状況です。

桑野財務部長 過去に土地開発公社で購入し、管財課が所管して償還するものを諸支出
金として計上しています。土地開発公社全体で返済計画を作ったものは平
成24年度で約10億8,000万円あり、これらの償還は全て終了いた
しますが、平成24年度に新たに取得した都市計画道路用地や公園につい
ては、来年度から償還が発生し、これらは翌年度に一括償還する予定です。

城下委員 衛生費国庫補助金の廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金につい
てだが、本会議において、国が放射能対策費の試算のようなものに関する
説明会を実施したとの説明があったが、費用は把握しているのか。

三上財政担当 全体の費用については、把握しておりません。

参事

安田委員 財政調整基金繰入金や施設整備基金繰入金について、基金の出し入れ
は、この先議分で終了するのか。それとも、出納閉鎖期間まで残るのか。

三上財政担当 繰入金を基金から一般会計へ繰り入れる時期については、年度内です。

参事

城下委員

平成24年度末の財政調整基金残高が約31億5,100万円とのことだが、近年の金額はどのぐらいで推移しているのか。

三上財政担当

参事

平成23年度末が、約31億5,900万円、平成22年度末が、約28億4,200万円、平成21年度末が、約36億6,300万円です。

安田委員

雑入の派遣職員給与費等負担金受入金について、具体的に内容を伺いたい。

三上財政担当

参事

被災地に派遣された職員の給与費相当額について被災地から受け入れるものであり、宮城県仙台市から857万6,884円、岩手県上閉伊郡大槌町から1,089万7,579円、福島県南相馬市から859万5,947円です。人数については、把握しておりません。

安田委員

東日本大震災後に国が全額出すと言っているが、どのように返ってくるのかが分からないままであったように記憶している。これが何年度分の金額なのか把握しているのか。

三上財政担当

東日本大震災に関わる災害関連事務のために被災自治体に派遣した職

参事	員の給与費相当額を派遣協定に基づき受け入れるものです。これが何年度分かということについては把握しておりません。
安田委員	昨年度に同様の受入金はあったか。
三上財政担当	昨年度の補正はなかったと記憶しています。
参事	
城下委員	容器包装再商品化合理化拠出金受入金について、詳細を伺いたい。
三上財政担当	事業者と市町村、消費者が連携し、リサイクルの合理化や効率化を図る
参事	ことで返ってくるものです。実際にリサイクルにかかった費用を予め想定し、その金額を下回った場合にその差額の1/2が事業者から市町村に拠出されるものです。
城下委員	事業者や市町村がお互いに分担金を出し合って、商品再生化事業を実施し、残った分が戻ってきたということか。
三上財政担当	事業者や市町村、消費者から集まったお金を容器包装リサイクル協会に
参事	おいて精算し、その残った費用の2分の1が各市町村に交付されるということです。

城下委員

いつごろから受け入れているのか。

三上財政担当

平成21年度から受け入れています。

参事

【質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩（午前9時48分）

（説明員交代）

再 開（午前9時50分）

○議案第1号「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第8号）」当委員

会所管部分

【意見】 なし

【採決】

議案第1号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

散 会（午前9時51分）